

12/24 至.7.7.7.7.

の安全性に懸念を抱いている」と表明しました。

米軍は11月の事故後、世界中で配備しているオスプレイ全機の飛行を停止しました。同時に、事故原因は操作ミスなど人為的なものではなく、機体の不具合であった可能性が高いと判断し、詳しい調査に乗り出しています。米国以外で唯一オスプレイを保有する日本の自衛隊も、飛行を一時停止しています。

また、東部マサチューセッツ州選出の上下両院議員3人は22日、国防総省に対し、飛行再開の前にオスプレイの安全性を確認するよう求める書簡を送りました。3議員は「悲劇的事故が多発しているにもかかわらず、オスプレイが使用され続けている」と懸念を示しました。日本での事故で死亡した米兵の中に同州出身者がいたとい

## オスプレイ 安全性の情報提供要求

### 米下院 日本での墜落受け

【ワシントン＝時事】米下院の監視・説明責任委員会は21日、鹿児島県・屋久島沖で11月に起きた米空軍輸送機CV22オスプレイの墜落事故を受け、オスプレイの安全性に関する情報を提供するよう国防総省に要求した

と発表しました。今回の墜落以外にも死亡事故が相次いでいることから、議会が調査に乗り出した格好です。コマンド長は声明で、過去30年間で50人以上の米兵が墜落事故で死亡したと指摘。委員会はオスプレイ